

平成27年度 第4回学校運営協議会

H28.1.21(木)15:30～17:00 於：多古高校会議室

○ 次 第

1 開会のことば

2 千葉県教育委員会あいさつ

千葉県教育庁生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 室長 鵜澤 智

3 校長あいさつ

4 日程説明（事務局）

5 議事

(1) 学校評価について

(2) 学校からの報告

ア 教務部

イ 生徒指導部

ウ 進路指導部

エ 総務部

(3) 各分科会報告（1年間の総括について）

(4) 質疑応答

6 その他

(1) 平成28年度学校運営協議会について

7 千葉県教育委員会より講評

8 閉会のことば



○ 平成27年度 第4回学校運営協議会

協議記録

議長

それでは、今年度、最後の学校運営協議会となりますのでよろしくお願いいたします。
まず、学校評価について学校からの報告をお願いします。

(教務部) 職員

本年度の学校評価について12月の第1週から第2週にかけて生徒・保護者・職員に対して実施しました。また、授業評価ですが11月末から第2学期期末考査までの間に、全教職員が、最低限1科目について1クラス実施してもらいました。集計結果をグラフ化したものが資料の中に入っています。生徒アンケートの評価項目については、資料15頁を、見てください。1～7項目は、学習について、9～18項目は、学校生活について、さらに本年度のまとめとして2項目目を追加し合計20項目としました。資料16頁は、保護者対象のアンケート項目です。こちらもその他として2項目を追加しました。18頁・19頁は、授業アンケートの評価項目です、座学用と実技用(実習用)に分けて実施しました。

集計結果についてですが、よくあてはまる・2ポイント、だいたいあてはまる・1ポイント、あまりあてはまらない・-1ポイント、まったくあてはまらない・-2ポイントとして集計しました。

生徒アンケートの達成ポイントですが、全体を通して肯定的な意見が増えています。その中で学習に対する評価は、他の項目に比べるとまだ低い状況です。特に、朝学習を8:35～8:45の10分間、実施していますが、取組状況は、良くありません。その他、「授業で一人ひとりの理解度を先生が十分把握している。」という評価項目については低い評価結果が出ています。また、「授業が工夫されていて、分かりやすい。」という評価項目については、昨年度より高くなっていますので、この点を十分注意しながら、来年度、授業改善等に活かしていきたいと考えています。その他、私は、多古高校に入学して良かった。については約90%が良かったという結果が出ています。来年度、100%を目指して、全教職員で取り組んでいきます。

続いて、保護者向けのアンケートです。こちらは、生徒がアンケート用紙を家庭に持ち帰り実施したものを回収して集計しています。今年度の回収率は、約65%でした。昨年度は、50%程度でしたので回収率は良くなっています。

6頁の達成度ポイントを見てください。その中で、「学校は、わかりやすい授業を実施している。」という項目については、評価がかなり低い状況です。しかし生徒の評価項目としては肯定的な意見も多いため、今後、授業展開等についても検討していく必要があります。

職員アンケートの集計結果については、ほぼ昨年度と同様の結果が出ています。

最後に、授業アンケートの集計結果についてです。特に、今後の検討課題としては、生徒は「予習・復習をしている。」という項目については、全体を通しても低い状況です。これは、部活動やアルバイト等を含めた、家庭状況についても把握する事が必要であると考えます。以上で学校評価についての報告を終わります。

議長

続いて学校からの報告をお願いします。まず、教務部からお願いします。

(教務部) 職員

第3学期については、この後、実施されます前期選抜・後期選抜等の入学者選抜があります。現在、教務部が中心となって、準備を進めているところです。

その他、卒業・進級に向けての、最終的な決定の時期が来ています。生徒には、また気持ちを新たにして取り組むような、環境づくり、また、声かけをしています。

議長

続いて、生徒指導部からお願いします。

(生徒指導部) 職員

委員の皆様による朝のあいさつ運動により、生徒の表情が明るくなり、良くあいさつができる生徒が増えてきましたと言う意見が、職員からも出ています。

冬季休業中から、各部活動の様子を見ていますが、運動部・文化部ともに非常に意欲的に活動しています。この1年間を振り返りますと、野球部の36年ぶりの夏の県大会ベスト8、弓道部の関東大会出場等の活躍がありました。また、文化部では、美術部・書道部等の活躍も顕著であり、美術部では、来年度の第40回全国高等学校総合文化祭への出場を果たした生徒もいます。

その他、校内で発生した特別指導の件数を報告をします。2年前の平成25年度は、37件、平成26年度は17件、そして平成27年度は現在のところ12件となっています。この数値からもわかりますが、生徒の生活態度が落ち着いてきています。しかし、まだ、地域からの苦情も少なからずあります。今後も、地域から応援されるような多古校生となるよう職員も一丸となって取り組んでいきます。今後とも、委員の皆様の御指導をよろしくをお願いします。

議長

ありがとうございました。それでは続いて、進路指導部からお願いします。

(進路指導部) 職員

進路部指導部からは、別紙により平成27年度進路決定状況(平成28年1月12日現在)を、御覧ください。

生産流通科ですが、大学進学が1名、専門学校が7名、そして、学校斡旋での就職が19名、残念ながら公務員の方が2次で不合格となりました。その他、縁故が3名・自営1名・未定者が男女合わせて6名出ています。

普通科ですが、大学進学は希望者そのものが少なかったこともあり、12名が合格しています。短期大学が3名、専門学校は、例年どおり35名が合格しています。

就職ですが、学校斡旋での希望者は、男女合計40名全員が決定しています。

公務員希望者については、生産流通科と同様2次試験で不合格という大変厳しい状況

です。縁故就職では、6名の採用が決まっています。その他、未定者が男子3名・女子1名・その他、アパレル関係のアルバイト希望者が4名、合計8名おります。

全体としての、進路決定率は90.1%となっています。

資料裏面には、具体的な大学名・就職先企業名を載せてあります。4年制大学では、3年連続で神田外語大学への合格者が出ました。その他、旭中央病院看護専門学校への合格者も出たことは、1, 2年生に対しても良い刺激となっています。

今年の傾向として良かったことは、7月に求人票が来た時点で、既にほとんどの生徒が受けたい事業所を決定して、それに向けての面接試験等の準備に入っていました。これは、進路指導部・3学年が一体化して、昨年度1月の段階から、進路ガイダンスを始めて就職試験の準備をしてきた事が良い結果となったと考えます。

議長

それでは、最後に総務部からお願いします。

(総務部) 職員

皆さんもご存じの、コミュニティ・スクールの情報誌、「TAKO かわら版」ですが、昨年度は3回、今年度は2回発行することになりました。本年度の第2号は、3月末に配布する予定です。以上、総務からの報告です。

議長

学校からの報告ありがとうございました。続いて、各分科会からの報告をお願いします。最初に、生徒指導分科会からお願いします。

委員

生徒指導分科会から報告します。現在あいさつ運動は、継続中ですが、昨日までで計143日実施しました。延べ人数は、833名、平均すると5.9人が毎朝、校門に立ってあいさつ運動に協力してくれました。中でも、特出している事はコミュニティ・スクール委員以外で、地域住民2人が協力してくれたことです。第3回学校運営協議会翌日の10月30日から 前日までの45日のうち44日参加してくれています。その他、多古町役場の職員もこの間に、延べ50人の方が2人ずつ校門に立って週3日間協力してくれています。今年度は、コミュニティ・スクールの委員以外の皆様の協力が委員の励みにもなっています。

毎朝、校門で情報交換をしながら、あいさつ運動を実施して感じたことは、生徒達からあいさつをしてくれる、目が合っあいさつが出来る生徒が増えてきており、その成長ぶりが見られることです。その他、通勤してくる職員が、車の窓を開けてあいさつをしてくれます。このように、学校全体で非常に良い雰囲気がつくられていると感じています。今年度も残り約40日程度となりましたが、当番表に基づいて、明日からもよろしくお願いします。

議長

ありがとうございました。それでは、つづいて、小・中・高・地域連携分科会からお願いします。

委員

小・中・高・地域連携分科会から報告します。

やはり最も大切なことは、地元の多古中学校との連携であると考えています。多古中学校とはこれまで 人事交流をしてきましたが、ここ数年は途絶えています。出来る事なら、また復活して欲しいと考えています。

地域との連携としては、昨年度、実施しました「多古の子 まちの子 みんなの子 集会」です。多くの方から本年度は、実施しないのか？という声を頂きました。来年度は、実現できるよう、小・中学校の校長先生方とも調整していきたいと考えています。

部活動の関係では、コミュニティ・スクールとしての活動ではありませんが、有志の皆さんによる「多古高校野球部を応援する会」が発足しました。

その他、今年度実現はできませんでしたが、音楽をとおしての、町づくりの推進です。多古町に吹奏楽サークルを開設し、指導力のある方を招き、地域住民の参加と中・高校生との交流により、野球応援やコンサートに参加するなど、地域連携を推進したいと考えています。

また、現在、発行している「TAKO かわら版」についても、他の市町村、近隣中学校等にも配付して、広報活動の充実を図って欲しいと考えています。

議長

ありがとうございました。最後に進路・学習分科会からお願いします。

委員

進路・学習分科会から報告します。

授業公開が年間2回、多古中学校への出前授業、部活動交流等も継続して実施してもらいました。特に公開週間も1週間取っていただいておりますが、平日ということもあり、まだ参観する方が少ないことが残念です。

進路関係については、面接指導の様子も参観させていただき、きめ細な指導体制が図られていることがよく分かりました。今後は、特に4年制大学への進路実現に向けても一層の推進をお願いします。

議長

ありがとうございました。それでは、全体を通して質疑応答に入ります。

委員

多古中学校の状況についてお聞かせください。

委員

生徒数については、かなり減っています。今年は、まだ120名いるのですが、平

成28年度の入学生は、100名を切ってきます。多古高校への希望者は、30%から40%ありますが、全体を底上げして、多くの生徒を送れるよう頑張っていきたいと考えます。

委員

授業評価に関係し、アンケート項目の中で朝の学習をきちんと実行している。という設問に対して、他の項目に比べ低い評価となっています。学年別のポイントを見ますと3年生は、マイナスポイントとなっています。今後、朝学習への対策が一つ課題として上げられるのではないかと思います。朝のあいさつ運動が始まった頃は、ベランダに出ている生徒が多くいましたが、現在はそのような姿はありません。また、最近、遅刻をする生徒は、ほとんどおりません。是非、朝学習の時間への対策も、検討して欲しいと思います。

委員

朝読書からマナトレに切り替えたのは、昨年度からです。最終的な目的は、生徒自身が自分たちで出来る事を目標としていますが、まだ、そこまで到達していないことが現状です。この点については、すでに学年ごとに検討してもらっております。

3年生については、実施している内容が、1, 2年生とは異なっており、早い段階で終わっていること。また、調査した時期が12月上旬ということもあり、生徒のモチベーションの関係で評価が低かったと考えております。いずれにしても年度に向けて学校全体で改善していきたいと考えております。

議長

皆さん、ありがとうございました。

以上で、学校運営協議会第4回の議事を終了します。